

令和3年

2月号

(674号)



広報

かねやま



目次 — CONTENTS —

令和2年度金山町成人式……	2～3
町の話……	4～5
図書だより……	6
お知らせ……	7～11
協力隊活動報告……	12

「おいしょ、おいしょ」 雪をどかして人助け

令和2年度 金山町成人式



- ① 華やかな着物に身を包みました
- ② ダイオウイカの垂れ幕が新成人を出迎えました
- ③ 入口に展示された思い出の写真で作られたモザイクアート
- ④ 中学生の頃に自分へ向けて書いた手紙を読む
中丸さん親子
- ⑤ 4人で仲良く記念撮影



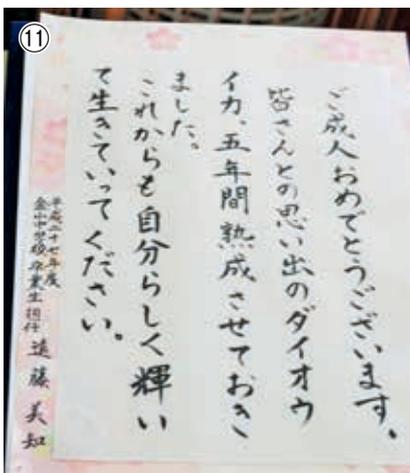
1月10日、金山町開発センターで令和2年度金山町成人式が開催されました。8名の新成人が出席し、入口には、新成人のみなさんが中学生時代に作成したダイオウイカの垂れ幕（写真の②）が出迎えました。この垂れ幕は、文化祭で修学旅行の報告をする際に作成・使用されたもので、卒業式でも使われました。それを中学時代の担任の先生が大切に保管していたそうで、新成人にとって馴染み深い垂れ幕です。

本来なら昨年8月に成人式が行われる予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大により延





- ⑥ 手で「20」を作って記念撮影
- ⑦ 代表で成人証書を手渡される須佐潤さん
- ⑧ 卒業アルバムを見て思い出を懐かしみました
- ⑨ 真剣な面持ちで式に臨む新成人
- ⑩ 成人証書と、記念品の箸には名前が彫られています
- ⑪ 担任だった金山中学校の先生からのメッセージ



期されました。また、一月の開催も危ぶまれましたが、無事に式を迎えた新成人やその保護者、来賓の方々などは、安心した様子でした。

式では、新成人を代表して須佐潤さん（山入）に成人証書が手渡されました。押部町長は「夢や目標の実現に向けて、充実した日々を送っていただきたい」と新成人にエールを贈り、長谷川馨さん（滝沢）は「責任と誇りをもって前進し、誠実な大人になります」と抱負を述べました。

式の後には、中学生の頃の写真のスライドショーを見たり、真の3年生の頃に書いた「二十歳になった自分へ向けた手紙」を読んだり、卒業アルバムを見て「わあ、懐かしい」と思い出に浸りました。



手作りのクッキー美味しいね

児童たちは、「クッキーおいしそうに焼けたね」とうれしそうに話しました。

美味しいお菓子作りと新年の書き初め 冬休み学習塾

1月6日、開発センターで冬休み学習塾の2回目が行われました。下級生と上級生に分かれ、書き初めとお菓子作りを行いました。



上手に書くことができました

小正月の伝統行事 金小・横小児童たちで団子刺し

1月13日に、よこたふれあい教室で、1月15日には、金小ゆうがたクラブで団子刺しが行われました。団子は丸い形以外にも、ウサギの形や、複数の色を組み合わせたカラフルな団子を作ってミズノキの枝に刺しました。

食べる用の団子も作っていたので、最後は団子をみんなで美味しくいただきました。



色んな形の団子を作ろう（よこたふれあい教室）



先生、よろしくお願ひします

スキーの基本を学ぶ スキー・スノーボード教室

1月17日、24日、31日の3日間フェアリーランドかねやまスキー場でスキー・スノーボード教室が開かれ、指導員たちから滑り方のコツなどを教わりました。子どもから大人まで幅広い年代の方が参加し、スキーを楽しみました。



服を見に来ました

ゴミの減量化を目指して 子ども服る一ぷ事業

1月18日、子ども服る一ぷ事業で回収した服が金山町開発センターに展示されました。この事業はごみの減量化等のため、家庭で使われなくなった子どもの服を回収し、必要な方へ提供するものです。小学生までの服を集めており、展示された服は自由に持ち帰ることができます。

服は、役場本庁舎、横田出張所、ゆうゆう館で回収していますのでご利用ください。

お餅をぺったんぺったん 川口・横田保育所餅つき

1月22日に横田保育所、1月27日は川口保育所で餅つきが行われました。子どもたちは、先生の助けを借りながら力強くお餅をつきました。



お餅おいしいね～（横田保育所）



よいしょ、よいしょとお餅をつきました（川口保育所）

餅つきの後、子どもたちは「たくさんおかわりする」と言って、納豆餅などをお腹いっぱい食べました。



除雪で汗を流す生徒たち

奉仕の大切さを学ぶ 金山中学校除雪ボランティア

1月28日、金山中学校生徒による除雪ボランティアが行われました。今年は1年生と3年生が川口地区の民家を、2年生がグループホームかねやまの除雪をしました。

グループホームかねやまの方は、「スタッフだけでは手が回らない場所を除雪してもらえて、とても助かりました」と中学生に感謝を伝えました。

○新刊紹介

お家で過ごす時間を少しでも有意義なものにしていただくため、中央公民館、横田公民館、沼沢公民館、本名公民館の図書室にある蔵書を増やしています。それらの本の一部を紹介しますのでご利用ください。

一般向け

神様には負けられない／山本 幸久 著（出版社 新潮社）

寂聴残された日々／瀬戸内 寂聴 著（出版社 朝日新聞出版）

リュウジ式 悪魔のレシピ

／リュウジ 著（出版社 ライツ社）

悪魔的においしいのにとんでもなく実用的！ひと口で「人間をダメにするくらい」おいしいのに「最短で、最高の味が作れる」レシピが掲載されています。



児童向け

ひつじのショーンわくわく迷路ブック

／アードマン・アニメーションズ 著（出版社 宝島社）

○1月の公民館図書室利用状況

貸出冊数 90冊(うち児童書 43冊)

*一人3冊まで2週間借りられます。(土曜日でも図書室が開いています。)

◎問い合わせ…金山町中央公民館 ☎54-5333

かねやま「村の肖像」プロジェクト通信

水辺の交わり 第七回

新潟大学創生学部
特任助教
榎本 千賀子

今月の写真は、大志の人々による兎狩りの様子を捉えた一枚です。仕留めたばかりの獲物を手に、くつろいだ様子で笑顔を見せる人々の姿は、狩猟がタンパク源や毛皮を得るための手段であるだけでなく、山に生きる楽しみのひとつであったことを教えてくれます。

奥会津では、狩猟に関わる人々は「鉄砲ぶち」と呼ばれ、かつてはどの地区でも珍しくない存在でした。父親がしとめたウサギやヤマドリ的美味しさが子供の頃の懐かしい思い出になっていくという人も、町内にはたくさんいらっしゃるのでないでしょうか。特に三条をはじめとする山深い地区では、ニホンカモシカ（天然記念物指定により一九三四年に狩猟禁止）やクマなどの大型哺乳類を対象とした集団的な狩猟が、長らく冬の重要な仕事とされていたようです。しかし近年では、町内の「鉄砲ぶち」は年々減

少を続けています。

昨年は餌となる木の実の不作により、全国的にクマの出没が多発しました。町内でも例年以上に多くのクマが捕獲されました。山に囲まれた金山町に暮らす人々にとって、野生動物は重要な隣人です。人が山に入り、動物を追う機会が減った今だからこそ、彼らとの付き合い方を見直さなければならぬのかもしれない。

◎問い合わせ：

金山町教育委員会

☎54-5333



大志の人々による兎狩り/大志/1977年

空き家について 考えてみませんか？



金山町にも数多く存在する空き家。今はまだ自分たちで管理できても、将来どうなるかわかりません。管理が行き届かなくなる前に、住宅管理の在り方を考えてみませんか？

Q. 将来空き家を放置しているとどうなる？

- 1 空き家の外壁などが年々劣化し、周囲の景観に悪影響を与えます。
- 2 空き家の建具などが劣化すると、台風などの自然災害の時に周囲の住宅や人に被害が出る可能性があります。
- 3 劣化の激しい空き家を放置していると、固定資産税の税金が上がる場合があります。

今は空き家の管理が出来ていても、将来管理が出来なくなり、誰かに譲りたい・売りたいとなった時には大規模な改修をしなければ住めないような状態になってしまいます。貰い手がいなければ、何百万円もかけて家を解体することになることも珍しくはありません。

自分の手に負えなくなる前に、空き家の管理の在り方について考えてみてはいかがでしょうか。

金山町では、空き家を貸したい・売りたい方のために金山町空家バンクをご案内しています。金山町が空き家の情報をHPで公開し、住宅見学の随伴や仲介業者の紹介を行っています。金山町空家バンクについてご質問がある場合は、復興政策係までお問い合わせください。

◎問い合わせ…復興政策係 ☎54-5203

表彰表

感謝状



感謝状を受けた長谷川美喜子さん（中央）

1月15日、町長公室で法務大臣の感謝状が、大竹健司福島地方法務局若松支局長から長谷川美喜子さん（西谷）に感謝状の伝達が行われました。長谷川さんは平成26年10月1日から令和2年12月31日までの6年3ヶ月（2期）に渡り人権擁護委員を務め、町内での特設相談所の開

設、街頭啓発などで、企画・運営を中心に担っていただきました。

交通死亡事故ゼロ千日達成

金山町は1月24日午前0時をもって、交通死亡事故ゼロ千日を達成しました。これは平成30年4月29日に大塩地内で、町外の方が亡くなった事故以降、千日間死亡事故が発生しなかったものです。

なお、福島県交通対策協議会長からの表彰伝達式は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止となりました。

これからも、一人ひとりが交通ルールを守り、金山町から交通事故をなくしましょう。



県の交通対策協議会長から届いた表彰状を手にする押部部長

募集

金小ゆうがたクラブ・よこたふれあい教室安全管理員を募集

金山小学校・横田小学校の児童を対象に、安心できる放課後の活動場所を確保することを目的として「放課後子ども教室」を実施しています。「金小ゆうがたクラブ」「よこたふれあい教室」では子どもたちの活動をサポートする安全管理員を募集します。

勤務場所
中央公民館・横田公民館

勤務
午後4時～午後6時
(月曜日～金曜日)

報酬
1回につき2,800円程度

応募資格
金山町にお住まいの方で、子どもたちの安全な活動場づくりにご協力いただける方

募集人数
2名程度

問い合わせ先

中央公民館 54-5333
横田公民館 56-4111

保健福祉

新型コロナウイルス感染症対策

- 1 基本的な予防対策の継続
 - 3密回避・手洗や消毒・マスク着用・人との距離の確保などの感染症予防対策を徹底する
 - 帰省・外出する場合は、感染状況を十分に確認する
 - 検温や体調管理、行動歴や接触歴の記録を行う

- 2 不要不急の外出・往來の自粛
 - 「不要不急の外出自粛（特に午後8時以降の徹底）」をお願いします。
 - あわせて、「緊急事態宣言対象地域をはじめとする感染拡大地域との不要不急の往來自粛」をお願いします。

- 3 偏見・誹謗・中傷の禁止
感染者や家族・関係者に対する偏見・誹謗・中傷は、絶対に行わないでください。

◎問い合わせ…保健福祉係
☎54-5135

産 業

妖精の里商品券の使用期限

昨年9月から発行している「新型コロナウイルス経済対策妖精の里商品券」と「町民生活応援商品券」の使用期限は、**令和3年2月28日(日)**までです。

商品券をお持ちの方は、期限切れにならないように、ご活用ください。

◎問い合わせ：産業係

☎5415322



案 内

令和2年分確定申告の納期限と振替日のお知らせ

令和2年分確定申告の振替日は

- 申告所得税および復興特別所得税 4月19日(月)
- 消費税および地方消費税 4月23日(金)

4月23日(金)

振替納税は、預貯金残高を確認しておくだけで金融機関の預貯金口座から自動的に納税ができる大変便利な制度です。簡単な手続きで利用できますので、税務署(管理運営担当)にご相談ください。

なお、既に申告所得税および復興特別所得税、または消費税および地方消費税について振替納税をご利用の方は、確実に振替納付ができるよう、事前に預貯金残高をご確認ください。

◎問い合わせ：会津若松税務署

☎0242-2714311

業務改善助成金のご案内

業務改善助成金は、生産性を向上させ、「事業場内で最も低い賃金(事業場内最低賃金)」の引き上げを図る中小企業・小規模事業者を下記の表の内容で支援する助成金です。詳しくは次にお問い合わせください。

◎問い合わせ：

福島県働き方改革推進支援センター

☎0120-1541-1516

コース区分	引き上げ額	引き上げる労働者数	助成上限額	助成対象事業場	助成率
20円コース	20円以上	1人	20万円	以下の2つの要件を満たす事業場 ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額30円以内 ・事業場規模100人以下	【事業場内最低賃金900円未満】 4/5 生産性要件を満たした場合は 9/10
		2~3人	30万円		
		4~6人	50万円		
		7人	70万円		
30円コース	30円以上	1人	30万円	【事業場内最低賃金900円以内】 3/4 生産性要件を満たした場合は 4/5	
		2~3人	50万円		
		4~6人	70万円		
		7人	100万円		

その他

全国火災予防運動

令和3年3月1日(月)～令和3年3月7日(日)まで春の全国火災予防運動が実施されます。事業所様におかれましては、消防署で立入検査を実施する場合がございますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、毎年この時期は空気が乾燥し、多くの火災が発生しております。火気の取り扱いには十分注意されますようお願いいたします。

火災・救急は119番

◎問い合わせ：

会津坂下消防署金山出張所

☎ 55-3100

第66回福島県市町村広報コンクールで特選をいただきました

県で行われた広報コンクールの映像部門において町が応募した「かねやまの四季 The Four Seasons」が特選をいただきました。この映像は当部門の県代表として全国広報コンクールに推薦されます。

金山町公式YouTube、または金山町ホームページから映像を閲覧できます。



金山町ホームページの下へ行くと閲覧できます

▼リンク

<https://www.youtube.com/watch?v=mtggppawx0>

◎問い合わせ：企画財政係

☎ 54-5111

私の言いたいこと発表会中止について

令和3年2月21日(日)に開催を予定していましたが私の言いたいこと発表会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止と、来場される皆様の安全に配慮し中止とします。

なお、発表内容を掲載した文

集は例年どおり作成します。
◎問い合わせ：教育委員会

☎ 54-5361

ご寄付に感謝

一般寄付

●金山町

株式会社ハーベス
除菌消臭スプレー

五千個



除菌消臭スプレーを手渡す
堀清人工場長(右)

ふるさと応援寄付金

令和2年12月16日～

令和3年1月15日集計

●寄付件数

97件

●寄附金額 百六十四万八千円

ご寄付は地域の活性化事業や自然環境の保全事業などに活用させていただきます。

今月の予定

★2月★

▼17日(水)

・運転免許更新
午前9時30分～
開発センター

▼24日(水)

・3歳児健康診査
午後1時～
柳津町銀山荘

▼25日(木)

・乳児、1歳6ヶ月、2歳児健診
午後1時30分～
ゆつゆつ館

★3月★

▼11日(木)

・行政相談
午前10時～正午
開発センター1階



今月の納税

- 国民健康保険税 第6期
- 後期高齢者医療保険料 第7期
- 介護保険料 第6期

納期限は
3月1日

納め忘れにご注意ください

あの人この人

1月届出(敬称略)

こんにちは赤ちゃん

今月は届出がありませんでした。

お二人で幸せに

今月は届出がありませんでした。

霊よ安らかに

横田 ユキ子 (97) 越川

長谷川 千代子 (92) 滝沢

齋藤 ミエコ (96) 越川

越尾 喜子 (96) 川口

金山町の人口 (2月1日現在)

世帯数 1,029世帯 (+ 1)

人口 1,915人 (+ 2)

男 936人 (+ 3)

女 979人 (- 1)

※()内は先月比 住民基本台帳から

宮下病院だより

栄養士のつぶやき

県立宮下病院 管理栄養士 小野 知恵

健康維持のためには「主食、主菜、副菜をそろえて3食バランスよく食べる」が基本です。「主菜」とは、肉、魚、卵、大豆製品などたんぱく質を多く含む食品を使った料理のことです。

たんぱく質は筋肉や体をつくる材料になります。その中でも、筋肉を構成する“筋たんぱく質”は、合成と分解を絶えず繰り返していて、食事からたんぱく質を十分に摂取していれば合成が行われ、不足すれば筋たんぱく質の分解が促進し筋肉量が減少します。このことから毎食、食事からたんぱく質を摂取することが大切になります。

宮下病院では「たんぱく質食品の簡単レシピ」を内科外来前に掲示していますので、興味がある方はぜひご覧ください。

◎問い合わせ…

県立宮下病院 ☎52-2321

自家消費用食品等の放射性物質簡易測定の結果について

複数の検体を測定している場合は最低値と最高値を表示しています。

(測定年月日 令和3年1月1日～令和3年1月31日)

※「ND」は、10ベクレル/kg未満です。(単位:ベクレル/kg)

品名	測定件数	未検出数	セシウム
			(134+137合計値)
地下水	3	2	ND~17.75
焼却灰	1	0	331.3
鹿肉	1	0	44.1
イノシシ肉	1	0	21.8

※厚生労働省が定める一般食品の放射性セシウムの基準値は100ベクレル/kgです。

町では自家消費用の食品等について放射線測定を役場で行っています。

なお、販売用食品の測定については産業係にお問い合わせください。

◎問い合わせ…

保健福祉係 ☎54-5135

(自家消費用食品について)

産業係 ☎54-5322

(販売用食品について)



川口高校生と

おもてなし喫茶

地域おこし協力隊の安藤です。新型コロナウイルス感染症が拡大し、皆様も不安な日々を過ごされていることと思います。今できる事を大事にコツコツと準備してきましたが、1月に引き続き、2月に予定していた企画も開催が難しい状況となりました。残念ですが予定していた内容を皆さんにご報告だけさせていただきます。

会津川口駅前のみまわりを会場に「おもてなし喫茶」を開き、川口高校生考案の限定メニューや、町民手づくりの小物を販売する予定でした。町民や高校生、只見線利用者などが関わり合う場を作りたいという想いで、高校生をはじめ、多くの方々にご協力いただきました。開催まで至りませんでした。



川口高校生との打合せ



地域おこし協力隊
あんどう なな
安藤 奈菜

皆さんと一つの目標に向けて取り組んだ時間は、私にとって大きな財産となりました。そして、今で協力隊の任期を終えます。お世話になった皆様、3年間ありがとうございました。退任後も、私なりに地域おこしに関わっていきたいと思います。これからもどうぞよろしくお願い致します。

かねやまの支え



地域のお宝 その37

『ちょっとした手助けが ありがたい』

ゴミ出しや掃除、蛍光灯の交換や玄関先の雪かきなど、身の回りのちょっとした手助けを必要とする一人暮らし高齢者や認知症の方、障がいを抱えている方が増えています。

金山町ではすでに、ちょっとした手助けは日常的に行われています。ついでのゴミ出し、ついでの新聞配達、時計の電池交換、腰や背中中のシップ貼替、おかずを毎日届けてくださる方もいます。

ある一人暮らしの女性は、「冬は玄関から道路までの道踏みを近所の人がやってくれるし、声もかけてくれる。真冬に一人暮らしでも、みんなが助けてくれるからこうして元気に自宅に



いれんのやあ。本当にありがたい。」と話されていました。

みなさんのちょっとした手助けが、いつまでも地域で暮らし続けるための支えとなっています。

地域の困りごとや、「あったらいいな」と思う支援などがありましたら、ご意見をお聞かせください。

◎問い合わせ…社会福祉協議会

☎ 55-3336